

むねあかどり

『地域の HUB（ハブ）＝つなぎ役に』高齢社会・障害者福祉を学び、介護してる方へのリフレッシュを。

地域での課題

- 高齢者や認知症に対する知識や理解の不足
- 地域共生社会の実現に向けた「地域づくり」が必要となっている

事業内容

- 地域密着型のカフェや公民館を会場に2部制の交流会を開催
交流会テーマ：高齢社会・障害者福祉の学びと取り巻く方に憩いの場を
第1部：会場 カフェインシア（軽食付き）
内容 ①音楽 ②認知症サポート養成講座もしくは勉強会 ③手話講座
第2部：会場 公民館
内容 第1部と同様のもの
- 一般市民を対象とし、各回併せて75名程度を想定

事業を通じて期待すること

- 高齢者や認知症、障害者に対する理解の促進
- 音楽や人的交流を通じた介護者への支援
- カフェを利用することにより、一般市民への啓蒙、交流、経済効果が生まれる

担当者 松本 直子

連絡先 n.grace.home.ask.0331@gmail.com